

います。モガシヨさんもとても良い活動なので、多くの人に知ってもらって活動の幅を広げてもらいたいですね。

佐藤 ありがとうございます。まずは自身身のスキルアップからスタートしたので、これからだと思っています。私たちは人数も少ないので仲間を増やすことも課題ですし、今後は次世代のモガシヨを育てる事業も展開していきたいですね。

早坂 場づくりは大事ですね。女性が各市町村を超えて広域的に活動する場、そういう組織って今までなかったんですよ。よく最上地域とひとへんに言われますけど、実際にはそれぞれの市町村に違いがあって、それを知ること大事だと思うんです。50代以降の女性は、子育ても一段落した人が多くて、親の介護で外に出るきっかけやチャンスが案外少ない世代なんです。そういう世代の女性の集まる場が「キフツとO~RA☆DA」なんです。最上地域の50~70代の真ん中は赤ちゃんたちが楽しんでがんばれるような地域をつくらなくてはいけないのが私の夢ですね。そして女性の声をもっとたくさんの方に届けたいです。あとは、私は代表になって3年目ですが、引きごきの見極めも大事だと最近感じています。でも代表をかって出てくれる人ってあまりいないのよね。

佐藤

確かにそうですね。組織改編は団体の活動に動きを出して良い循環を作るための手段の一つではありますよね。団体の将来をしっかりと考えていらっしゃるところを私も見習いたいです。

## 地域独自の特色や良さに気付き 磨いて広く発信しよう

佐藤

早坂さんは米沢市のご出身ということですが、最上地域に嫁がれて感じるこの地域の良さや最上地域が誇れるところは、はどんなところだと思いますか？

早坂

豊かな自然と多彩な食文化ですね。それから地域に根差した伝統芸能も素晴らしいものたくさんあります。そういうところをもっとアピールしていければいいですね。そして、ここで暮らしている私たち一人ひとりがもっと自信を持つべきですよ。それにはやはり他を知ることが大事です。外に出て経験を積むこと、それがきっと自信につながっていきますから。

佐藤

私はずっとこの地域で暮らしているのですが、自然の豊かさや食文化はごく当たり前のことだと思っていました。改めてお話をいただくと、地元に住んでいる人こそ自分たちの地域の魅力や価値をもっと認識するべきですよ。それと、近年は地震や異常気象など想定外の災害が全国各地で増えています。最上地域は災害の少ない地域だということは最近特に感じるようになりました。これって本当にありがたいことです。地域の良さは具体的に言葉にしなければ外の人には伝わらないし、私たち自身が良い点をどんどん見つけ磨いていく、それを自信を持って発信できる地域にしていきたいです。

## 最上地域に暮らす女性たちへ 一歩を踏み出すメッセージ

佐藤

この地域には、まだまだ一歩を踏み出せず悩んだり迷ったりしている女性がたくさんいると思います。ですが、勇気をもって一歩を踏み出す「場」や「チャンス」は誰にでも必ずあると私は思っています。その小さなきっかけに自ら気づいていくことが大事ですよ。最上地域で暮らす女性の皆さんに、早坂さんから勇気が湧くメッセージをお願いします。

早坂

人との繋がりを大切に育てていくことが大事ですよ。それから、独特の文化が根付いている最上地域には他と比べても良いところがたくさんあります。私たちがこの地域で生きてきた証を、自信をもって次世代につないで行きましょう。

佐藤

ありがとうございます。力強いメッセージですね。次の世代につながる役目が私たちにはあるんですね。ぜひこれを縁に、モガシヨとO~RA☆DAが協力して事業ができるといいなと思います。これからもぜひ引き続きよろしくお願いいたします。



山形県男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰にてチャレンジ賞を受賞した「地域づくり応援団 キラッとO~RA☆DA」(平成28年10月16日)